

任期3年目における重点施策毎の事務局評価案

資料1
令和6年8月30日
総市委05

重 点 施 策		R5 評価	重点施策 R6 評 価 案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）				
1-1 医療提供体制の充実・強化				
1 入院病床・宿泊療養施設確保事業	P2	達成できている	達成できている	県や医療機関と連携し、入院病床や宿泊療養施設が確保されていたほか、「新型コロナウイルス感染症危機管理マニュアル」の策定による保健所への職員派遣体制の整備などの保健所機能の強化、医療機関との連携によるPCR検査体制の強化、抗原検査キットの配布記者会見や市公式SNS・市HPを活用したわかりやすい情報提供などが実施されていた。 新型コロナウイルスワクチンの接種事業については、引き続き実施されている。
2 保健所機能強化事業	P3			
3 PCR等検査体制強化事業	P4			
4 新型コロナウイルスワクチン接種事業	P5			
5 市民へのフォローアップ推進事業	P6			
1-2 自宅療養者・宿泊療養者への適切な対応と保健所の体制整備				
1 自宅療養者等対応強化事業	P7	達成できている	達成できている	保健所からの電話連絡や食料支援等により、療養者への適切な対応が実施されていたほか、人材バンクを活用した専門職員の確保による保健所の体制整備が実施されていた。
2 潜在保健師・看護師人材バンク活用事業	P8			
1-3 検査体制の強化				
1 クラスター対策事業	P9	達成できている	達成できている	飲食店、教育・保育関係施設、高齢者施設、障がい者施設等への検査キットの配布がされている。
1-4 事業存続に向けた適切な支援と観光・飲食等の需要回復支援				
1 八戸市商業団体等販売促進事業	P10	達成できている	達成できている	商業団体等による販売促進事業への助成やプレミアム食事券・プレミアム商品券・観光おもてなしクーポンの発行、飲食を伴うイベント等に対するマチニワ使用料の減免等により、事業存続に向けた支援や需要回復支援が実施されていた。
2 八戸市プレミアム食事券事業	P12			
3 八戸市プレミアム商品券事業	P13			
4 八戸市観光おもてなしクーポン事業	P15			
5 マチニワイベント支援事業	P16			
1-5 高齢者フレイルなどの健康二次被害予防と対策の推進				
1 介護予防センター運営事業	P17	達成できている	達成できている	令和5年度の高齢者等に対するバス特別乗車証無償交付により、新規取得者の掘り起こしが図られたことで、今までバスを利用しなかった層を含めた高齢者等の外出のきっかけ作りに繋がっているほか、介護予防センターにおける相談支援や介護予防教室等が開催されており、高齢者フレイル(心身の虚弱)などの健康二次被害の予防と対策が実施されている。
2 高齢者等バス特別乗車証無償化事業	P18			

1-6 市民生活へのフォロー体制の構築					
	1 市民へのフォローアップ推進事業（再掲）	P20	一部達成できている	達成できている	記者会見や市公式SNS・市HPを活用した情報発信により、市民へのフォロー体制が構築されている。また、令和6年3月に「八戸市感染症予防計画」を策定し、次の感染症危機に対して、平時からの備えに重点を置いた事前対応型行政の構築や市民個人個人に対する感染症の予防及び治療に重点を置いた対策等、同計画における基本的な方向に基づき、具体的な施策を講ずる体制が構築されている。
1-7 新たな「感染危機管理マニュアル」の策定					
	1 保健所機能強化事業（再掲）	P21	達成できている	達成できている	令和3年12月に「新型コロナウイルス感染症危機管理マニュアル」が策定されている。
<政策1の評価案> 達成できている					

重 点 施 策		R5	重点施策 R6	判断理由
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）		評価	評 価 案	（重点施策に記載されている内容が取り組まれているか）
2-1 「八戸市経済再生ビジョン」の策定				
1 八戸市経済再生ビジョン策定事業	P22	達成できている	達成できている	令和5年に経済再生のためのビジョンとして「中小企業・小規模企業振興ビジョン」が策定された。令和5年度以降毎年度、同ビジョンを実現するため、中小企業・小規模企業の振興に資する事業の取組が進められている。
2-2 「八戸水産アカデミー」の設置と「つくり育てる漁業」の推進				
1 水産業振興事業（八戸水産アカデミー運営事業）	P24	一部達成できている	達成できている	「八戸水産アカデミー」に加え、新たに「つくり育てる漁業専門部会」が設置され、複数回のセミナーや講演会が開催されている。さらに令和6年度には、若手水産関係者の横のつながりを構築して活動に取り組んでいるほか、養殖事業への新規参入者等への補助事業が開始されるなど、水産資源の確保のための幅広い取組が進められている。
2 養殖業成長産業化支援事業	P26			
2-3 「食のまち・八戸」をテーマとした観光振興				
1 グリーン・ツーリズム推進事業	P28	一部達成できている	達成できている	八戸都市圏交流プラザ「8base」の運営や「VISITはちのへ」への活動支援、地場産品を活用したイベント等への補助により、圏域の資源を有効活用した交流人口・関係人口増加の取組が実施されているほか、VISITはちのへに対する「食のまち・八戸」関連事業を拡充し、更なる取組が進められている。 また、コロナによって打撃を受けた観光産業において、八戸圏域宿泊者数はコロナ前の水準に回復しているほか、ユートリー1階の売上は、コロナ前以上の実績が出ている。 加えて、8baseの売上は開業以降、堅調に増加しているほか、VISITはちのへで集計している「はちのへエリア観光アンケート集計レポート」では、1人あたりの平均旅行消費額はコロナ前に比べて上昇しており、観光振興による圏域全体の経済の活性化に一定の成果が出ているところである。
2 VISITはちのへ活動支援事業	P29			
3 八戸都市圏交流プラザ運営事業	P31			
4 湊地区まちづくり事業	P32			
5 物産販売促進事業	P33			
6 農産物等販売促進事業	P34			
2-4 成長産業の集積に向けた企業誘致や事業育成				
1 IT産業集積促進事業	P35	一部達成できている	達成できている	トップセールスの実施や日ごろからの企業訪問の取組の結果、八戸北インター工業団地で予定されていた成長産業分野の大規模工場が着工されるほか、ハイテクパークには、自動車・ヘルスケア産業の開発・設計拠点の事務所が開設し、市長就任以降、成長産業分野や医療分野の企業をはじめ、複数社の企業誘致に結びついている。 また、イノベーション産業に関する補助金といった、成長ものづくり産業分野の事業育成に向けた支援制度が整っているなど、企業誘致活動や事業の育成に取り組まれている。
2 イノベーション産業集積促進事業	P36			
3 企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業	P37			
4 企業誘致促進事業	P38			
5 中小企業特別保証制度保証料補助事業	P39			

2-5 産業インフラの充実と企業誘致					
	1 ポートセールス事業	P40	一部達成できている	達成できている	八戸港の利用促進に向けたポートセールス活動や奨励金の交付等による企業誘致の支援、港湾や道路などのハード整備に関しては、国や県に対する要望活動や事業費の一部負担に取り組まれているほか、令和6年6月に八戸北インター第2工業団地（第1工区）の分譲受付が開始されるなど、産業インフラに関する取組が進められている。 また、北東北の物流機能を維持するため、八戸港の貿易振興と合わせて効果的な取組を進めるため、令和6年度の機構改革において貿易・物流対策グループを創設し、業務体制の強化が図られている。
	2 新産業団地整備・開発推進事業	P42			
	3 企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業（再掲）	P43			
	4 企業誘致促進事業（再掲）	P44			
	5 港湾整備促進事業	P45			
	6 都市計画道路3・3・8号白銀市川環状線整備促進事業	P46			
	7 三陸沿岸道路利活用促進事業	P47			
	8 物流問題対策事業	P48			
2-6 中小企業・小規模企業の振興条例の制定					
	1 中小企業及び小規模企業振興基本条例推進事業	P49	達成できている	達成できている	「中小企業・小規模企業振興基本条例」が施行され、市民に向けた周知が行われている。また、令和4年に設置した中小企業・小規模企業振興会議から毎年度、実施事業の取組状況に関する意見を聴取しており、その内容を次年度事業に反映させながら取組を進めている。
2-7 起業支援プラットフォームの構築と起業支援体制の拡充					
	1 はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業	P51	一部達成できている	達成できている	はちのへ創業・事業承継サポートセンターの運営による起業家への支援が実施されている。 さらに、令和5年10月に起業支援プラットフォームが構築され、若者や女性をはじめとした起業家を支援するための体制がつくられ、定期的にワークショップやトークイベントなどのコミュニティ活動が行われている。
	2 新規会社設立補助事業	P53			
<政策2の評価案>					
達成できている					

重 点 施 策		R5 評価	重点施策 R6 評 価 案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）				
3-1 SDGs(持続可能な開発目標) に対する市民の理解と取組の推進				
1 SDG s 情報発信・啓発事業	P54	一部達成できている	一部達成できている	一般企業や八戸青年会議所とSDGsの普及啓発に関する協定を締結し、一般企業を交えたSDGsに関する研修会などの取組が実施されている。 また、市民向け及び中学校等にSDGsの普及や啓発に向けた講座の開催や情報発信が継続して実施されている。
3-2 グリーン・循環型社会の実現				
1 脱炭素化推進事業	P56	達成できていない (順調)	一部達成できている	脱炭素化への取組に係る庁内検討会を立ち上げ、各団体との意見交換や環境出前講座を実施する等、意識啓発活動に関する取組が実施されている。 また、グリーン・循環型社会の実現等に向けて、令和5年9月に第3次八戸市環境基本計画及び第2次八戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定したほか、脱炭素への取組として宅配ボックス設置補助事業が実施されている。 さらに令和6年度において、市民や事業者に対して、エネルギー費用の負担軽減や地球温暖化対策の取組促進のため、再エネ・省エネ設備導入促進事業が開始されたところである。
2 地球温暖化対策理解促進事業	P57			
3 再エネ・省エネ設備導入促進事業	P58			
4 八戸市宅配ボックス設置補助事業	P59			
3-3 デジタル推進室の設置				
1 行政のデジタル化体制強化事業	P60	達成できている	達成できている	令和4年に「デジタル推進室」を新たに設置し、八戸市デジタル推進計画を策定した以降、デジタル化に関する職員向け研修会、市庁舎のフリーwi-fiエリアの拡大や公共施設窓口におけるキャッシュレス決済の導入、八戸市統合スマートフォンアプリの開発、市役所における申請手続きの約40%をデジタル化し、書かない・待たない・来ない窓口サービスの提供を目的とした窓口業務改革など、室設置後も継続して様々な取組が進められている。
2 八戸市窓口業務改革事業	P61			
<政策3の評価案>			一部達成できている	

重 点 施 策		R5 評価	重点施策 R6 評 価 案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）				
4-1 「スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会」の設置				
1 八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進事業	P63	達成できている	達成できている	市の附属機関として「八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会」を設置し、スポーツ推進計画の外部評価が実施されている。 また、協議会設置後もスポーツの実施状況に関するアンケート調査を実施するなど、継続して取組が進められている。 さらに、同協議会に八戸市体育施設整備検討委員会の担当事務が追加され、審議内容の拡充が行われている。
4-2 八戸市体育館建て替え構想における多目的利用可能な施設の検討				
1 新体育館整備事業	P64	一部達成できている	達成できている	令和4年に「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想」が策定され、令和6年2月に基本計画が策定されたところである。基本計画においては、建て替えに関する基本的なコンセプトとして、非日常時はスポーツ施設としてだけでなく、各種コンベンションの開催等、多目的利用が可能な施設となるよう必要な機能が整備される内容となっている。
4-3 イベントや会議の誘致と八戸市の魅力発信による経済波及効果の創出				
1 VISITはちのへ活動支援事業（再掲）	P65	一部達成できている	達成できている	「VISITはちのへ」によるイベント誘致の助成や首都圏におけるMICE誘致商談会などへの参加により誘致が行われているほか、デジタルを活用したマーケティングやインターネット、SNSを活用した効果的な魅力発信が図られている。 また、宿泊者数はコロナ前の水準に回復しているとともに、令和5年度に開催され、大きな経済波及効果が創出された昨年10月の全国都市問題会議や本年2月のジュニアワールドカップスピードスケート競技大会及び世界ジュニアスピードスケート選手権大会の開催にとどまらず、今後は全国朝市サミットの開催や四大陸スピードスケート選手権大会が予定され、大きな経済波及効果が期待されるところである。
2 全国都市問題会議開催事業	P67			
3 全国朝市サミット開催支援事業	P68			
4 スピードスケート国際大会誘致事業	P69			
4-4 市民のコミュニティ豊かな魅力ある街づくり				
1 文化事業と商業機能との連携事業	P70	一部達成できている	達成できている	美術館で開催されているイベントでは、周辺店舗とのタイアップ企画など、中心市街地における商業と公共施設が連携した取組や「ロートレックとベル・エポックの巴里-1900年」等の企画展等が実施されているほか、市民目線での文化振興について、多様な主体が緩やかに連携・協働できるプラットフォームをつくる「はちのへアート広場」事業が実施されている。 加えて、更上閣ガーデンレストラン事業において、周辺の公共施設と連携した回遊性の向上に資する取組が実施されているほか、美術館ではコンセプトの浸透を図るため、これまでの広報はちのへ・HP等に加え、機会をとらえ、各イベント等での説明や、美術館と活動を行う市民とともにリーフレットの作成や、SNSでの発信など、積極的な周知活動を行っている。 さらに、まちに携わる方々と共に、勉強会や道路空間の再編による効果・影響を検証するための実証試験「みちニワ」を実施しながら、将来的なみちづくりの方向性を「八戸市中心街ストリートデザインビジョン」として策定したほか、中心市街地の複合的な民間再開発に対する補助支援など、中心市街地のエリアマネジメントに資する様々な取組が展開され、豊かで魅力ある中心街に向けた取組が幅広く行われている。
2 「はちのへアート広場」事業	P76			
3 中心街ストリートデザイン事業	P79			
4 十三日町・十六日町地区再整備支援事業	P80			
<政策4の評価案>			達成できている	

重 点 施 策		R5 評価	重点施策 R6 評 価 案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対 応 事 業 (対応事業該当ページ)				
5-1 デジタルシステムを活用した「地域共生社会」の実現				
1 在宅医療介護ICT連携推進事業	P81	一部達成できている	達成できている	切れ目ない在宅医療と介護の連携体制について、デジタルシステムの活用が特に効果的な事業形態(居宅介護支援事業、訪問看護ステーション)では、ICTツール(mell+community)を活用している市内事業所が全体の7割を超えたことから、同ツールの普及が図られているほか、ツールの更なる活用促進に向けて、利用者数を増やすための研修会・事例検討会が実施されており、デジタルシステムを活用した「地域共生社会」の実現に向けた取組が進められている。
2 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	P82			
5-2 介護人材の確保				
1 介護の仕事理解促進事業	P84	一部達成できている	達成できている	中高生への出前講座の開催等による介護人材確保・育成や、町内見守りネットワークによる町内会単位での支援体制の整備が継続して実施されているほか、資格取得を補助する等の介護人材の確保・定着のための支援が実施されている。 また、令和5年9月より、市独自のヘルパー制度として、従来の基準を緩和した訪問型サービス「うみねこヘルパー」が実施されている。
2 地域包括支援センター運営事業	P85			
3 介護予防・日常生活支援総合事業	P87			
4 介護業務の革新・業務効率化事業	P88			
5 外国人介護人材受入施設等環境整備事業	P89			
6 介護支援専門員資格取得・定着支援事業	P90			
5-3 在宅医療の仕組みづくりと終末期医療体制の整備				
1 在宅医療介護ICT連携推進事業(再掲)	P91	達成できている	達成できている	医療・介護の連携をより一層推進させ、住み慣れた地域で安心して在宅医療を受けることができる仕組みづくりの取組の一環として、切れ目なく在宅医療と介護を提供するためICTツールが活用されている。 また、終末期医療体制の整備として、看取りケアに関する研修会の開催や総合的ながん対策事業の取組が継続して実施されている。
2 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業(再掲)	P92			
3 地域包括支援センター運営事業(再掲)	P94			
4 高齢者福祉に関する理解促進事業	P96			
5 総合的ながん対策事業	P98			
5-4 障がい者就労の理解促進と就業支援に係る相談機能の充実				
1 障がい者就労支援団体ネットワーク事業	P99	達成できている	達成できている	障がい者の就業定着等に向けた、事業者や市民を対象とした研修会の開催や、障がい児の保護者への就業相談支援が継続して実施されている。
2 障がい者就労サポーター養成事業	P100			
3 障がい者就業支援事業	P101			
5-5 防災・危機管理部門の強化				
1 防災・危機管理体制強化事業	P102	達成できている	達成できている	危機的状況における司令塔機能を強化し、危機管理体制の確立と更なる防災力の向上を図るため、危機管理や災害対策に関する事務を一元的に所管する部署として、令和5年度に危機管理部を新設したところである。 また、体制強化後も津波避難ハザードマップの改定や津波避難計画の改定など、防災・危機管理に関する幅広い取組が実施されている。
<政策5の評価案>				達成できている

重 点 施 策		R5 評価	重点施策 R6 評 価 案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）				
6-1 子どもや子育て世代にやさしい子どもファースト事業の推進				
1 子ども医療費助成事業	P3	一部達成できている	達成できている	<p>関連する事業が毎年度大幅に拡充されており、子育てを支援する取組として、子ども医療費助成の所得制限の撤廃(10月からは高校生通院を助成対象に追加予定)、乳児期の健診費用の助成や奨学金制度の拡充など、子育て世帯への経済的な支援や妊娠期から子育て期の切れ目のない寄り添い支援といった多彩で豊富な子育て支援を総合的に支援する事業に取り組まれている。</p> <p>また、まちの魅力創生ネットワーク会議からの提言を踏まえて事業化した「マチナカまるっと1日体験事業」を開始するなど、今年度からは子どもの体験支援に関する複数の取組を開始している。</p> <p>さらにプラネタリウム設備の全面改修を行うとともに、昨年度策定した「八戸市視聴覚センター・児童科学館リニューアル基本計画」に基づき、現在展示物改修に向けた準備を進めているところである。</p> <p>加えて、こどもの国の大型複合遊具や小・中学校施設の経年劣化箇所の修繕及び小・中学校施設のエアコン整備についても完了するなど、環境改善のための営繕といったハード面についても、計画的に整備を進めており、子どもファースト事業について、ソフト・ハードの両面から幅広い取組が実施されている。</p>
2 病児保育ネット予約サービスの導入 (病児・病後児保育事業)	P4			
3 市政情報発信力の強化事業	P5			
4 健康教育事業（母子）	P6			
5 母子健康診査事業	P7			
6 こども家庭センター事業	P9			
7 八戸市次世代エール商品券発行事業	P11			
8 軽・中程度障がい児保育事業	P12			
9 医療的ケア児等総合支援事業	P13			
10 医療的ケア児保育支援事業	P14			
11 広域的体験学習支援事業	P15			
12 コミュニティ・スクール推進事業	P16			
13 文化芸術推進事業	P17			
14 小・中学校スポーツ・文化的活動支援 事業	P21			
15 学校図書館支援事業	P22			
16 児童科学館改修事業	P23			
17 放課後児童健全育成事業	P24			
18 送迎用車両安全装置導入支援事業	P25			
19 小・中学校整備事業	P26			
20 保育施設等整備事業	P28			
21 こどもの国大型複合遊具設置事業	P29			
22 子育て情報整備事業	P30			
23 グリーン・ツーリズム推進事業（再 掲）	P31			
24 マチナカまるっと1日体験事業（4館 連携）	P32			
25 乳幼児木育等推進事業	P33			
26 こどもの声を聴く機会創出事業	P34			
27 赤ちゃんお出かけ応援事業	P35			

	28 こども誰でも通園制度試行的事業	P36		
	29 児童館・児童センターエアコン事業	P37		
	30 小児慢性特定疾病通院費助成事業	P38		
	31 新学校給食センター整備事業	P39		
	32 アートファーマープロジェクト（建築ツアーガイド、美術館広報部、（仮称）ものづくり部）	P40		
	33 つどいの広場事業	P42		
	34 ファミリーサポートセンター事業	P44		
	35 親子交流支援事業	P45		
	36 ハイリスク妊産婦アクセス支援事業	P46		
	37 八戸市奨学金制度	P47		
	38 保育施設等物価高騰対策支援事業	P48		
	39 放課後児童クラブ物価高騰対策支援事業	P49		
	40 母子生活支援施設物価高騰対策支援事業	P50		
	41 学校給食食材費等物価高騰対策支援事業	P51		
6-2 幼児保育の人材確保と研修体制及び小学校との接続カリキュラムの構築				
	1 保育士資格等取得支援事業	P52	一部達成できている	<p>保育士資格取得支援等による保育人材の確保や幼児教育の質の向上のための教職員研修が実施されている。</p> <p>小学校との円滑な接続を図るカリキュラムの構築については、幼保小連携研修講座等の関係者協議の機会を複数回設け、プログラム(カリキュラム)作成に向けた周知・啓発を行っており、各施設が自分たちの施設に合ったプログラムを作成しやすいよう、市では「幼保小の架け橋プログラム」の様式を構築したところである。今後は、各施設に対して、作成したプログラムの運用について周知・啓発を展開することが予定されていることから、一部達成と判断した。</p>
	2 保育士修学資金貸付金事業	P53		
	3 幼保小連携推進事業	P54		
	4 特別支援教育推進事業	P56		
	5 教職員研修事業	P58		

6-3 未来の八戸を担う子どもたちの学びを支える					
	1 G I G Aスクール構想推進事業	P59	一部達成できている	達成できている	プログラミング教育等を充実させるため、市教育委員会から教育現場へGIGAスクール構想に関連した指導・助言が実施されており、教育現場において、その効果が確認されているほか、児童生徒のPC環境の更新について計画的に進めているところである。 また、国際交流については、コロナ禍や社会情勢の影響により、制約がある中、米国児童や中国児童との対面での交流やオンライン交流による国際交流の充実が図られている。
	2 青少年海外派遣交流事業	P60			
	3 国際理解教育・英語教育推進事業	P61			
	4 教育の情報化推進事業	P62			
6-4 子ども食堂の支援					
	1 子ども食堂支援事業	P63	一部達成できている	一部達成できている	子育て家庭に食材等を配布する「八戸こども宅食おすそわけ便」の広報、食材提供者と子ども食堂実施団体とのマッチング、子ども食堂及び八戸こども宅食おすそわけ便の実施団体への後援、物価高騰に伴う支援に加え、子ども食堂の関係団体を対象にアンケート調査が実施されている。 今後の具体的な支援策は、関係団体との意見交換会の結果を踏まえ検討中であることから、一部達成と判断した。
	2 こども食堂等物価高騰対策支援事業	P64			
<政策6の評価案>					
一部達成できている					

重 点 施 策		R5	重点施策 R6	判断理由
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）		評価	評 価 案	（重点施策に記載されている内容が取り組まれているか）
7-1 若者・女性の移住促進				
1 移住・交流促進事業	P65	一部達成できている	一部達成できている	若者・女性を含む当市の関係者や関係人口に情報を届け、移住を促すため、卒業生向けのポストカードの配布による直接的なアプローチのほか、ふるさとメール便やふるさと情報アプリ、各種SNSの運用などの積極的なメディアの活用が行われている。 また、インターネット広告バナーや移住促進PR動画を制作し、リモートワーカー等向けのPRやイベント時に活用しているほか、移住相談会の参加、移住窓口の整備、移住・交流ポータルサイトの運営を行うなど、当市への移住促進に幅広く取り組まれている。
2 シティプロモーション推進事業	P67			
7-2 大学生や高校生の地元定着の促進				
1 八戸産学官連携推進事業	P69	一部達成できている	一部達成できている	学生の地元定着の促進のため、産業界や教育界と連携して、事業所向けのセミナーの開催や小中学生及び高校生が地元企業に触れ合える機会の創出、企業の魅力を発信する取組が着実に実施されているとともに、高校生による地元企業魅力体験事業について、高校側から周知時期に関する要望を受け、新年度明けの事業周知に切り替えたほか、学生の受入参加人数枠の拡充を行ったところである。 八戸産学官連携推進事業では、地元の理解を深めるための八戸地域学が継続されているほか、地元企業が求める人材ニーズ調査が新たに予定されており、今後は同調査に基づき、産学官で連携した学生の地元定着に向けた取組が検討される予定となっていることから一部達成と判断した。
2 地元企業ファンづくりプロジェクト事業	P71			
3 高校生による地元企業魅力発見体験事業	P72			
4 地域事業所人材獲得等支援事業	P73			
7-3 「まちの魅力創生ネットワーク会議」の設置				
1 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業	P75	達成できている	達成できている	市の附属機関として同会議を設置し、令和5年度に引き続き令和6年度も同会議からの提言を踏まえた具体的な事業化がされている。 また、令和6年度も提言作成に向けて、継続して会議が開催されている。
7-4 「(仮称) キャリア教育講座」の設置				
1 キャリア教育推進事業	P76	達成できていない (順調)	達成できている	令和5年9月に社会人を対象としたキャリアアップを啓発するセミナーが開催され、参加者から満足度が高い評価が得られたところである。今年度も引き続きセミナーが開催されており、地域や企業に役立つ人材を育てる取組が継続して実施されている。
7-5 シニア世代のキャリアを活かした中小企業への支援				
1 無料職業紹介事業	P77	達成できている	達成できている	八戸市無料職業紹介所等の運営により、シニア世代を含む求職者と求人企業とのマッチング支援の仕組みが構築されており、資格などのキャリアを持つシニア世代の人材(スキル)の登録が行われている。 また、シニア世代からの相談時には、外部団体であるシルバー人材センターやネクストキャリアセンターあおもり(45歳以上の就職支援)を併せて紹介するなど、シニア世代の就業を幅広く支援する取組が実施されている。
2 求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業	P78			

7-6 高齢者の生きがいづくり活動への支援と社会参加の促進					
1	老人クラブ活動支援事業	P79	達成できている	達成できている	ほっとサロンの開催及び老人クラブへの補助金交付等による生きがいづくり活動の支援や、鷗盟大学の運営及びシニアはつらつポイント事業 による高齢者の社会参加の促進に関する取組が継続して図られている。
2	高齢者生きがいと健康づくり推進事業	P81			
3	鷗盟大学運営事業	P82			
4	シニアはつらつポイント事業	P84			
<政策7の評価案> 一部達成できている					

重 点 施 策		R5	重点施策 R6	判断理由
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）		評価	評 価 案	（重点施策に記載されている内容が取り組まれているか）
8-1 「コンパクト＆ネットワーク」の街づくりと協働のまちづくりの推進				
1 「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	P85	一部達成できている	達成できている	八戸市立地適正化計画が令和6年3月に改定されたとともに、同計画によるコンパクト＆ネットワークのまちづくりとして、田向地区、八戸駅周辺地区、中心街地区の施設誘導が確実に進められているほか、公共交通計画に基づく取組により、市内公共交通の維持が図られている。 さらに、JR八戸線の沿線自治体と連携して路線維持に向けた活動を行うなど、公共交通の維持に向けた取組が実施されている。 また、連合町内会の基盤強化や地域負担軽減のための交付金を創設したほか、協働のまちづくりに向けた市民及び市職員向けの研修会の開催など、市民とともにまちづくりを推進するための取組が実施されている。
2 協働のまちづくり研修会の開催事業	P87			
3 協働のまちづくり職員研修事業	P88			
4 「元気な八戸づくり」市民提案制度事業	P89			
5 「元気な八戸づくり」市民奨励金事業	P90			
6 八戸市立地適正化計画改定事業	P91			
7 売市第三地区土地区画整理事業(代替整備計画)	P92			
8 民間路線バス運転手等確保維持補助金事業	P93			
9 市営バス運転手確保対策事業	P94			
10 八戸市連合町内会活動活性化交付金事業	P95			
11 路線バス事業継続支援事業	P96			
12 八戸圏域地域公共交通計画推進事業	P97			
13 JR八戸線利活用事業	P99			
8-2 人に優しい街づくりの推進				
1 無電柱化推進事業	P100	一部達成できている	一部達成できている	八戸市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な公共施設の管理を進めているほか、公園については、利用者ニーズに沿った整備を進めている。比較的大きな公園の整備については残り1箇所となり、現在は基本設計を策定中である。また、青森県無電柱化推進計画に基づき、計画的に無電柱化工事を進めているところである。 歩道については日ごろから補修を行っていることから、人に優しいまちづくりに資する取組を進めているものの、市民にとって身近な通学路の補修工事が令和7年度までの3か年計画での工事であることから一部達成と判断した。
2 新井田白銀線歩道整備事業	P101			
3 一番町矢沢線歩道整備事業	P102			
4 交通安全施設整備事業	P103			
5 通学路等区画線設置事業	P104			
6 公園施設長寿命化事業	P105			
7 市民で賑わう公園魅力向上事業	P106			
8 公共施設有効利用促進事業	P108			
9 公共施設長寿命化推進事業	P109			
8-3 空き家の適正管理と利活用の促進				
1 空き家等管理対策事業	P110	達成できている	達成できている	空き家の管理に関する相談対応や広報はちのへへの啓発記事の掲載により、適正管理に係る取組が継続して実施されているとともに、空き家ポータルサイトの運営及びリフォームやリノベーションを対象とした補助金による利活用促進が図られている。今年度からはちのへ空き家解消ネットワークを運営し、さらなる空き家解消に向けた取組の強化が図られている。
2 空き家活用・住みかえ支援事業	P112			

13 ページ

8-4 「市長との公民館サロン」の開設				
1	市長との公民館サロン開催事業	P115	一部達成できている	達成できている
<p>令和5年までにすべての地区で開催されており、地域の現状や課題、市政状況等についての相互理解が図られたところである。</p> <p>これまでに取り上げられたテーマについては引き続き進捗管理が行われているとともに、令和6年度から「みんなで取り組む地域づくり」を共通テーマに市内38連合町内会を対象とした公募により、年10回程度開催される予定である。</p>				
<p><政策 8 の評価案></p> <p>一部達成できている</p>				

重 点 施 策		R5 評価	重点施策 R6 評 価 案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対 応 事 業 （対応事業該当ページ）				
9-1 大型公共施設の有効利用による費用対効果の向上				
1 公共施設有効利用促進事業（再掲）	P117	一部達成できている	一部達成できている	はちのへ大型公共施設見える化シートの公開により、維持管理コストと財源の見通しが公開されたほか、公共施設の有効利用に向けた具体的取組を検討するため、市民アンケートの実施や各施設の進捗管理がされている。同アンケート結果を踏まえ、市民ニーズに沿った施設運営のほか、施設間連携や公民連携の視点も踏まえ整理した方向性に基づき、大型公共施設の有効利用に向けた取組を推進することで、費用対効果の向上や公共施設への理解の深化が図られている。
9-2 行政改革と市民サービスの質の向上				
1 行政組織活性化事業	P119	一部達成できている	達成できている	市長と職員との意見交換の場として、新採用職員前期研修及び主査級職員研修事業のほか、市長室ダイアログの取組が実施されている。 令和6年度は階層別研修の見直しや人材育成基本方針の改訂が予定され、さらなる組織の活性化による市民サービスの質の向上が期待される。
9-3 民間企業との交流推進				
1 民間企業との交流事業	P120	一部達成できている	達成できている	民間企業が実施する研修や会議への参加のほか、株式会社まちづくり八戸、一般企業へ市職員の派遣を通じて、経営感覚やスキルを学ぶ機会が創出されているほか、民間企業との交流として、商工会議所青年部の東北ブロックとの意見交換会や、八戸商工会議所青年部との意見交換会が複数回開催されている。 今後は更なる民間企業との交流の取組として、八戸商工会議所や同青年部との意見交換に関する取組が検討・準備されている。
9-4 市民向けアプリ開発による市民満足度の向上と意見聴取による市政の改善				
1 健康はちのへ21ポイントアプリ事業	P121	一部達成できている	達成できている	健康増進アプリ「健はちプラス」、子育て支援アプリ「はちも」が導入され、チラシによる周知が図られており、アプリを活用したアンケート調査も実施されたところである。 今後はアンケート結果に基づき、新たに楽しめる機能追加の検討、イベント情報・子育て支援情報の配信、イベントのオンライン予約の充実など、アプリの利便性向上について取り組まれるところである。
2 子育て情報整備事業	P122			
<政策9の評価案>				
一部達成できている				

政策公約全体の評価案
一部達成できている